

ボラ はあと



編集：能美市ボランティア連絡協議会

能美市ボランティア連絡協議会会員研修会

開催日：令和5年2月23日 会場：寺井地区公民館 大ホール



『ごちゃまぜ』ってなあに？
～わたしたちにできることを考えよう！～

講師：社会福祉法人 佛子園 理事長 雄谷 良成氏

目次

2.3 ページ

- ・能美市ボランティア連絡協議会会員研修会の報告
- ・会員研修会に参加しての感想
- ・春 まち ぽかぽか プロジェクト
～ふくしの魅力発信!! ぽかぽかパネル展示～に参加しました
- ・分野別合同研修会を開催しました
- ・能美市ボランティア連絡協議会を振り返って

4 ページ

- ・ボランティア功労者厚生労働大臣表彰
- ・令和5年度能美市
ボランティア連絡協議会総会のお知らせ
- ・ボランティア掲示板
- ・きまっしボランティア(編集後記)

あなたも活動をはじめてみませんか。いつでも **今** がはじまりです。

能美市ボランティア連絡協議会 会員研修会の報告

令和5年2月23日(木)
寺井地区公民館にて、
能美市ボランティア連絡協議会
会員研修会を
春まちぼかぼかプロジェクトに併せて
開催しました。

能美市ボランティア連絡協議会会長 中田 紀子

春まちぼかぼかプロジェクトに参画し、毎年実施している能美市ボランティア連絡協議会の研修会を2月23日(木・祝)に寺井地区公民館で開催しました。

会員のみならず市民の皆さんおよそ150人の参加がありました。

講師は社会福祉法人 佛子園の理事長で僧侶でもある雄谷良成(おおやりょうせい)氏で、地域を拓く共生社会、わたしたちにできることを考えよう、をテーマにお話しいただきました。

はじめに、行善寺やシェア金沢、星が岡牧場の施設の様子が紹介され、画面からはそこに暮らす方、集う人の笑顔と賑わいが伝わってきました。雄谷氏がいつも口にする「ごちゃまぜ」の光景です。

ごちゃまぜとは障がいがある人もない人も、大人や子供、高齢者も地域の人と共に暮らす社会のこと。

お話を聴きながら、かつて自分が子どもだったころを思い出していました。近所におせっかいなおばちゃんがいったり、隣の席に障がいのある子がいったり。いつからごちゃまぜの社会がなくなってしまったのでしょうか？

コロナ禍で人付き合いが希薄になっている今、講演後、ご近所の繋がりを改めて考え直す良い機会になりました。



講師：雄谷 良成氏



会員研修会に参加しての感想

多様性の社会の中、皆さんがどうすれば、それぞれ心地良い居場所を創り出す事が出来るかを考えさせられる良い機会になりました。

「ごちゃまぜ」の原点が西園寺(小松市野田町)にあり、そこで認知症の高齢者と障がいがある人とのふれあいから始まったとの事でした。それまで障がい者が誰がすすめても頑なに口にしなかったゼリーを高齢者の手より食し、心を開き、相乗効果を生み出した事は驚きでした。8年前に雄谷理事長が国会で「ごちゃまぜ」を紹介し全国的に広がりを見せたとのことです。

「ごちゃまぜ」は何があっても良しという覚悟と寛容さを持ち全てを受け入れる事。その中から生まれる可能性は測り知れないものがあります。とびっきりの良い場所で人と人が交わりお互いを認め合う事の大切さに感銘を受けました。

GOCHAMAZE BRAVO!

ごちゃまぜ ブラボー!

藤田 珠美

「ごちゃまぜ」ってなあに?まさにこの疑問を持って研修会に参加しました。

まずはDVDが流され、そこに映るなんとも優しい世界に一気に引き込まれました。地域の子供も、お年寄り、障がいがある方、身体を鍛えるお兄さん。みんなが無意識に相手を気遣いながら好きに活動している。紹介された、身体が自由が利かないお兄さんと認知症のおばあちゃんのエピソード。「何かをしたい」「してあげたい」という気持ちが合わさると奇跡が起きる。

この「ごちゃまぜ」の中では、こんな小さな奇跡がたくさん起こっているのだと感じた。「人々がお互いを助け合う」そんな社会を目指して、前向きに活動されている話を聞き、とても心が温かくなりました。

坂井 祐史



春まち ぽかぽかプロジェクト ～ふくしの魅力発信!! ぽかぽかパネル展示～に参加しました!



ボランティアの
みなさんの
活動がわかりやすく
紹介されていたね!



分野別合同研修会を開催しました

日時：3月11日(土)
13:30～15:00



『人と地域とのつながりの大切さ』
～ボランティアに望むこと～

講師：湖南学院 学院長 山下 嘉一氏

少年院法や少年院が担う役割、湖南学院が行っている地域とのつながり活動の状況や地域とのかかわりの大切さをご講演いただきました。少年たちが地域社会に参加する重要性を学び、少年院や少年たちの理解を深める内容でした。

感想 (一部抜粋)

- ・地域とのつながりを重視した職業訓練を取り入れられている事がとても良いと思いました。
- ・少年院の入院者の特性について詳しく話が聞けて、今後の地域での見守り活動の方向性が少しわかったので良かったです。
- ・地域とのかかわりを取り入れて指導していることをお聞きし、人はいかなる場合にも人とのかかわりの中で生きていくことの大切さを学びました。



能美市ボランティア連絡協議会活動を振り返って



- | | | |
|------|--------------------|---|
| 令和4年 | 4月23日(土) …………… | 令和4年度 総会 |
| | 10月23日(日) …………… | 第15回能美市民ボランティアフェスティバル |
| | 11月20日(日) …………… | 小松・能美地域ボランティア連絡会 研修会 |
| 令和5年 | 2月18日(土)～25日(土) …… | 春まち ぽかぽか プロジェクト
～ふくしの魅力発信!! ぽかぽかパネル展示～ |
| | 2月23日(木) (祝) …………… | 会員研修会 |
| | 3月11日(土) …………… | 分野別合同研修会 |



令和4年度 ボランティア功労者 厚生労働大臣表彰受賞

介護ボランティアグループ げんきかい 代表 西井 直江

平成8年に旧寺井町の介護ボランティア講座受講者の有志が「げんきかい」を立ち上げ、高齢者施設での買い物やお出掛け介助・入浴の着脱介助から始まり、後にアロマハンドマッサージもする様になりました。老人会運動会のお手伝いも、汗だくで楽しみましたが、その殆どがコロナ禍により、休眠状態です。現在はミニデイサービス「ほがらか会」の運営が唯一の活動ですが、自由に参加できる日を指折り数えています。

いつの間にか活動年数を重ね、受賞対象となった事に会員一同、驚きました。ご多分に漏れず、会員も高齢化していますが、これからも介護をする方も、される方も寄り添って行けたらと思います。



令和5年度

能美市ボランティア連絡協議会 総会のお知らせ

4月22日(土)13時30分より、寺井地区公民館 大ホールにて令和5年度能美市ボランティア連絡協議会総会を開催します。是非、ご参加下さい。

詳細につきましては、ボランティアグループの代表宛に、ご案内します。



ボランティア 掲示板

ボランティア活動保険の 加入・更新はしましたか？

**昨年度加入された方も
令和5年度の新たな加入が必要です。**

ボランティア活動中の様々な事故によるケガや賠償責任を保障するボランティア活動保険の加入・更新の時期です。能美市ボランティア・コミュニティ活動支援センターでは、ボランティア活動保険の加入を受け付けています。補償内容は令和4年度からの変更はありません。保険について詳しく知りたい方は能美市ボランティア・コミュニティ活動支援センターまでお問合せ下さい。

きまっしボランティア

編集後記

コロナ禍で、中々イベントが出来ず、又、毎日の感染者数に怯えていた日々。そのコロナを吹き飛ばすように、今年度は、3年振りにボランティアフェスティバルが開催された。

不安が無いわけではなかった。場所も今までと違う。人が集まってくれるだろうか、間際になって中止にならないだろうか、不安しかなかった。当日、想像以上の人の多さに驚いた。天気も味方してくれたようで、フェスティバルが終わった途端降りだした。大きなイベントを無事に開催できて良かった。

K・M